**のとのについて**

2021101１（）

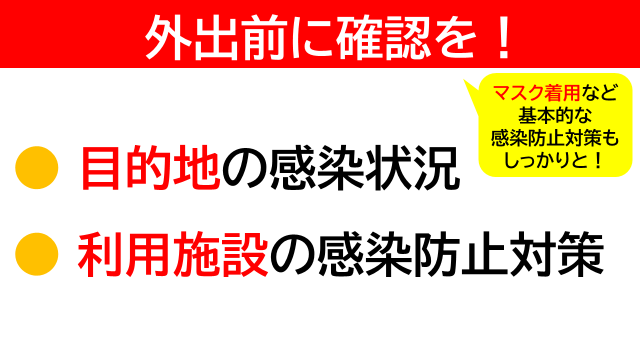
、 は、を き、「」を１０14 （）で やめること決めました。

“おを ける を くすること”、“を わないように すること” など の さんへの おいも、 1014　まで　とします。

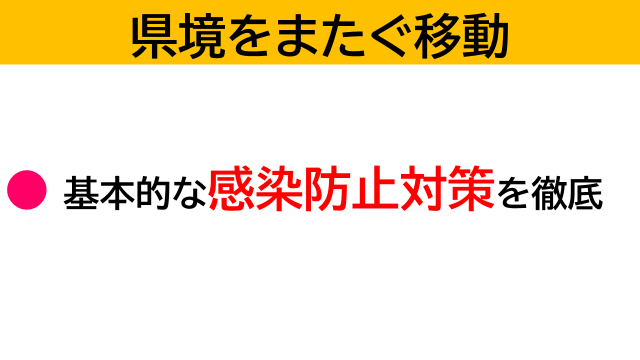
これからは、たち が をかず、 の を めないための を しっかりい、の が び がることをぐがあります。

のみなさん、のみなさんに、“に ないように すること”や、“おを ける を く すること”を び おいしなくても いいように、1015から、のことに してください。

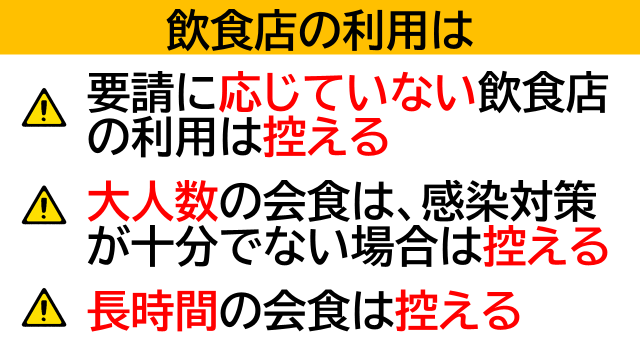
**【のみなさんへのい】**



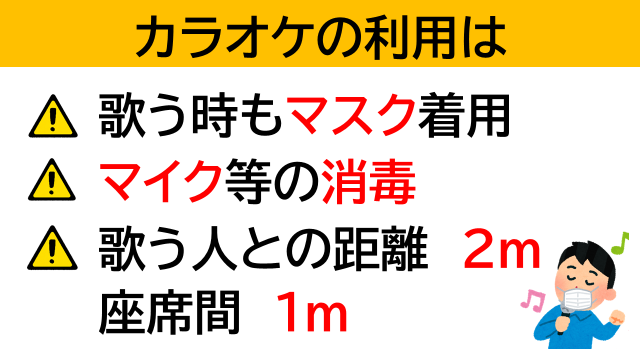
に るときは、 3つの を けるよう をけ、 、 いなど、 の を めないように を してください。 また、 かけたで どのくらい の が がっているのかを し、 する での の　を　めないための を しっかりと　してください。が あるは、 に ることや　は できるだけ しないでください。



の　へ　くときは、　3つの　を　け、　の　を　めない　ための　をしてください。



「」は、　を　している　おなど　の　を　めないための　が　な　を　んで　ください。  
　に　かかわらず　の　を　めないための　が　でない　は、　の　に　なる　が　くなります。　に　いでの　は、　になり　つばが　びやすく　なるので、　「リスクをけるのについて」を　って、　の　を　めないための　が　でない　は、　いでの　を　できるだけ　やめてください。　（1「をけるのについて」をてください）  
２を　こえるような　い　の　いでの　は、　に　なりやすいので、　できるだけ　やめてください。



では、　うも　を　けて、　うから　２、　のから　１　れて　って　ください。　などは　うが　わるときに　ず　を　してください。